

令和 6 年度中越支部講演会・通常総会

令和 7年 3月 8日（土）、ハイブ長岡にて令和 6 年度中越支部講演会・通常総会が開催されましたので、ご報告いたします。

○令和 6 年度中越支部講演会

「医療安全の見方・考え方

～医療安全の変遷・医療の質と安全管理～」

講師：株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 TQM 統括室
安全管理センター 根本 誠一 先生

臨床検査技師にとって大切な医療安全について、医療安全の取り組みの変遷、医療安全に関する用語の解説、品質管理と医療安全管理の関係、実際現場で起こった事例を用いて防止策や業務フローを作るにあたっての考え方などご講演いただきました。

品質管理と医療安全管理の話では、医療の質管理（品質管理）と医療安全管理は相互の関係にあり、患者が満足する医療を提供するためには医療安全管理が必要不可欠である。前工程・本工程・後工程といった検査プロセスを改善していき、PDCAサイクルを回し、それぞれの検査工程を標準化していくことが大切であると分かり、医療安全を考えることが患者の求める医療の質の向上や私たち臨床検査技師を守ることに繋がると感じました。

また、業務フローを作製することによって、問題が発生した際に何が原因であったのか一目でわかり、問題から学ぶことも容易くなり、作業の効率化にもつながると感じました。

医療安全と品質管理がここまで密接に繋がっているとは思いませんでしたので今回の講演会を聞いた方々は改めて医療安全の重要性について気づく機会になったのではないかと思います。

実際に起こった事例も交えて、大変わかりやすいご講演をしていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



○令和6年度 中越支部 通常総会

通常総会では第1号議案～第6号議案まで承認されました。

今年度は前年度と同様に、令和5年度中越支部講演会(3月)に始まり、令和6年度中越支部フォーラム(7月)、中越支部ふれあい研修会(12月)が学術の活動として開催されました。組織の活動として、令和5年度中越支部通常総会(3月)、公益事業「すこやか・ともしびまつり 2024」(9月)、公益事業「第36回糖尿病を知るつどい～アオーレで知ろーれ糖尿病 2024～」(12月)に参加致しました。

今回は役員改選の時期であり、各地区選出の新役員が公示され、参加会員の皆様より承認をいただきました。令和7年4月1日より新体制での会務開始となりますが、今までと変わらず支部活動を通して会員や地域の方々と交流し、新しい医療に関する知識・技術の情報を発信できるように努めていきたいと思っております。旧役員の方々は今まで中越支部の活動に御尽力いただきましてありがとうございました。

今後とも中越支部の活動に御理解・御協力の程、よろしくお願いいたします。



(文責：JA新潟厚生連 長岡中央総合病院 石井 唯奈・長谷川 雄也)